



議会だより

142

平成24年8月
勝浦市議会報
編集委員会
電話 0470(73)6662



目次

5月臨時会の経緯	〇〇2ページ
6月定例会の経緯	〇〇3ページ
常任委員会の審査内容	〇〇3ページ
議会日誌	〇〇4ページ
一般質問	〇〇5~7ページ
議案審議結果	〇〇8ページ
みなさんの議会を傍聴しませんか	
編集後記	

クリーンキャンペーン

5月臨時会

平成24年度一般会計補正予算など 5議案を可決・承認・同意 正副議長選挙など実施



丸 昭 議長

市議4期目、議長、副議長、総務常任委員会委員長、監査委員などを歴任。
大楠 28番地
年齢 62歳



吉 尾 雄 副議長

市議4期目、建設経済常任委員会委員長、建設経済常任委員会副委員長などを歴任。
部原 118番地
年齢 60歳

氏が選出されました。

なお、建設経済常任委員会で委員長、副委員長

の互選が行われ、委員長に渡辺玄正氏、副委員長に吉野修文氏が選任されました。

議案の審査内容

議案第22号 専決処分

の承認を求めることについて（勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について）

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、原則として同年4月1日から施行されたこと等に伴い、勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について、緊急を要

するものと認め、去る4月1日に専決処分したので、その承認を求めようとするもの（承認）
議案第23号 専決処分の承認を求めることについて（勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について）

地方税法の一部を改正する法律が平成23年12月14日に公布され、原則として同日から施行されたことに伴い、勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、緊急を要するものと認め、去る4月1日に専決処分したので、その承認を求めようとするもの（承認）

議案第24号 平成24年度勝浦市一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の補正で、

既定予算に3億5千72万4千円を追加し、予算総額を80億7千21万4千円にしようとするもの

（補正の内容）

一 産地水産業強化支援事業施設整備支援事業補助金 3億5千万円

（勝浦漁協が実施する製氷・貯氷施設建設に係る補助金（国県補助分含む））
国分 2億7千5百万円
県分 5千5百万円
市分 2千万円

二（仮称）勝浦市観光交流センター改装工事設計業務委託料 48万3千円

三 勝浦小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事設計業務委託料 673万千円

（原案可決）

議案第25号 監査委員の選任につき同意を求め

ることについて

平成24年5月25日任期満了となる深堀金次郎委員の後任に市川慎一を選

任しようとするもの

議案第26号 監査委員

の選任につき同意を求めることについて
議会選出の監査委員松崎栄二の後任に岩瀬洋男を選任しようとするもの
（同意）
（経歴等は別掲）

監査委員の選任同意



識見者から選任される監査委員に、市川慎一氏を選任することに同意しました。市川慎一氏は、上植野120番地 62歳



議会選出の監査委員に岩瀬洋男氏を選任することに同意しました。岩瀬洋男氏は市議2期目 興津2656番地 59歳

渡辺玄正 建設経済常任委員長



平成24年5月臨時会が5月17日に開かれました。臨時会では、平成24年度一般会計補正予算、専決処分の承認（勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について）、監査委員の選任同意など市長提出議案5件を審議しました。

その結果、議案はいずれも原案のとおり可決・承認・同意されました。

また、正副議長選挙が行われ、議長に丸昭氏が再選、副議長に寺尾重雄

「育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
 請願第4号「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める国への意見書」採択に関する請願

議員提出議案

議員提案により発議が提出されました。

発議案第3号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について
 発議案第4号 教育予算拡充に関する意見書について
 発議案第5号 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書について

全員賛成で可決され、意見書については、関係行政庁へ送付されました。

報 告

最終日に市長から2件の報告がありました。

報告第1号 平成23年度勝浦市一般会計繰越明許費繰越計算書について
 児童手当支給事業ほか4件に係る経費7千49万3千円を平成24年度へ繰り越すもの

報告第2号 平成23年度勝浦市一般会計事故繰越し繰越計算書について
 漁港施設維持管理経費85万500円を平成24年度へ繰り越すもの

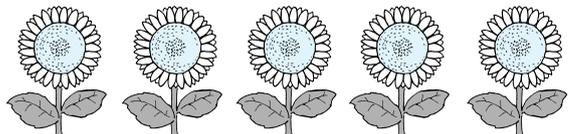
【議会日誌】

11日	議会運営委員会	11日	国道297号整備促進期成同盟会計監査
17日	5月臨時会	19日	6月定例会 本会議
18日	議会改革検討委員会 千葉県南部地区議会 道路整備協議会 会計監査・役員会 (富津市)	20日	議会改革検討委員会 本会議(一般質問) 本会議(一般質問) 本会議
22日	千葉県南部地区議会 道路整備協議会	21日	総務常任委員会 教育民生常任委員会 いすみ鉄道対策協議会 本会議(大多喜町) 本会議(最終日)
23日	定期総会(富津市) 全国市議会議長会定期総会(東京都)	25日	国道297号整備促進期成同盟総会・要望活動(千葉市)
29日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会役員会・総会(千葉市)	30日	勝浦市防犯組合総会 千葉県市議会議長会事務局長会議(千葉市) 議会改革検討委員会 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会全員協議会(いすみ市) 議会報編集委員会 市議会全員説明会
31日	市政懇談会	6日	
6月		5日	
2日	千葉県南12市議会議長会総会(館山市) 勝浦港力ツオまつり 議会運営委員会 いすみ鉄道対策協議会 会計監査	19日	
6日		25日	

… 一般質問 … 市政の ココ が聞きたい

6月13日・14日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

13日	岩瀬 洋男 1.食育推進計画について 2.環境問題について 3.(仮称)自治基本条例について	14日	吉野 修文 1.市有遊休地の活用について
	鈴木 克己 1.災害に対する安心・安全対策について 2.通学路等の安全確保対策について		戸坂 健一 1.教育問題について 2.漁業問題について 3.生活保護について
	藤本 治 1.特定健康診査の現状と課題、特に受診率の引き上げについて 2.吉尾区の自主的な津波避難訓練の取り組みとその普及について 3.防犯灯、街路灯、道路照明灯の設置・維持・管理について 4.高校統廃合計画の中止・撤回と県立勝浦若潮高校の存続について 5.自然エネルギーの地産地消をまちづくりの戦略課題に加えることについて		佐藤 啓史 1.元新戸小学校の跡地利用について 2.入札・契約制度について





岩瀬 洋男 議員

食育推進計画について

問 勝浦市では国の方針に基づいて食育推進計画を作成します。

答 観光客を増やすため、計画の中で食育と観光を結び付けて考えることが重要であると思います。市長の見解を伺いたい。

問 医療、教育、農林水産業などの関係者で構成する食育推進会議を設置し取り組んでまいります。観光事業との連携は意義あるものと考えておりますので、会議の中で協議してまいります。

ゼロ・ウェイスト宣言

問 私たち勝浦市は産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言を行いました。

答 しかし、私たちの「ごみ」は燃やされ、その灰は市外の最終処分場に埋められています。

我々も、市外からの、受け入れを拒むだけではなく、市外に埋めている「ごみの灰」の量を減らすよう、取り組んでいく必要があると思います。

問 国内ではまだ数か所ですが、ゼロ・ウェイスト宣言を行い、目標を定め、ごみの減量に努めている自治体があります。

答 勝浦市もゼロ・ウェイスト宣言を行えるよう、浪費を減らし、より環境に配慮したまちづくりを目指すことが我々の向かうべき方向であると考えますが見解を伺いたい。

問 この宣言は、燃やして埋めるごみ処理から、ごみの発生を減らす政策への転換を目指し、ごみをゼロに近づける具体的見通しを立てた自治体があります。ごみと理解しております。

答 産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言を行った本市といたしましては、市外の最終処分場への依存を極力軽減できると考えております。

にごみの減量化に努めていきたいと考えております。ゼロ・ウェイスト宣言につきましては、自然環境や経済的な面から市民の快適な生活環境の保全につながる観点から、観光客から出されるごみへの対応も含め、次期勝浦市地域環境総合計画策定の中で検討したいと考えております。

自治基本条例について

問 本年度から検討する予定になっている、自治基本条例の目的と制定までの過程、問題点について見解を伺いたい。

答 市民との協働のもと十分に勉強しながら制定に向けた取り組みを行って行くものです。まちづくりの基本的なルールを定める事が目的ですが、本年度中に庁内に係長職等で構成する検討組織を設置する予定です。

問 憲法や法律との整合や、後年度の施策を拘束するような、将来に与える影響が大きな課題であり、調査・研究してまいりたいと考えております。

本年度に策定した「勝浦市要援護者避難支援計画」を実施するため、昨年度導入した台帳システムにより抽出した避難支援プラン策定対象者を項目毎に伺う。



鈴木 克己 議員

災害に対する安心安全対策について

問 一人暮らしで70歳以上の高齢者619名、要介護3以上の認定者573名、障害者手帳所持者612名、その他該当者73名、合計千87名です。

問 国が示した計画策定ガイドラインによると、要援護者情報の収集・共有方式として、関係機関共有方式、手上げ方式、同意方式が示されている。市の計画では、手上げ方式により対象者を把握するとなっているため、自発的に個別の支援計画策定を要求した者のみが対象となるようだが、これで本当に援護を必要とする者を救えるのか疑問がある。もう一歩踏み込んだ同意方式での対応が出来ないか伺う。

問 計画では手上げ方式ですが、民生委員や市政協力員等のご協力により一人でも多くの登録者を増やすよう努力する。

問 計画の周知方法をどのように行う考えか。

答 パンフレットを作成し対象者に郵送し直接働きかけると共に関係者の協力を得て、一人でも多くの方に登録を願う。今年度の防災避難訓練はどの様な計画か。自主防災組織や各区住民自らが企画立案した避難計画について、市が応援する体制とする。

とす者を救えるのか疑問がある。もう一歩踏み込んだ同意方式での対応が出来ないか伺う。

問 計画では手上げ方式ですが、民生委員や市政協力員等のご協力により一人でも多くの登録者を増やすよう努力する。

問 計画の周知方法をどのように行う考えか。

答 パンフレットを作成し対象者に郵送し直接働きかけると共に関係者の協力を得て、一人でも多くの方に登録を願う。今年度の防災避難訓練はどの様な計画か。自主防災組織や各区住民自らが企画立案した避難計画について、市が応援する体制とする。

問 毎年、登校中の児童らの列に車が突っ込む死亡事故が発生している。その様な事故を防止するため、通学路の安全管理の徹底が必要であるが、安全点検はどのように実施しているのか伺う。

答 警察、道路管理者等と連携した通学路の安全点検及び安全確保、

通学路の注意箇所把握、登下校時の安全指導、自転車運転時の安全指導等、交通安全教育と教職員意識向上を図り、改めて通学の安全管理の徹底を指導した。各学校では、通学路の安全点検を実施した。

問 点検、確認により新たに改良や注意喚起が必要な場所の対応は。

答 県道への歩道の設置、道路拡幅、カーブミラー、ガードレールや標識の設置等新たに必要箇所について関係機関へ要望書を提出し対応する。

問 上野小スクールバス停留場の安全確保対策は行われているのか。

答 危険な箇所は無いが、停留場にガードレールなどを設置し車と児童らの接触を防止するための対策も必要と思うがいかがか。

問 四月に教職員がバスに同乗し安全確認を実施した。停留場の危険箇所の報告は無いが、都市建設課、教育課で現地調査・点検を行い、ガードレール設置の検討等ならぬ安全性の確保に努める。



藤本 治 議員

特定健診の現状と受診率の引き上げ

問 受診率を大幅に引き上げるには個別健診の方法がぜひ必要です。

答 受診の方法は集団方式で実施しています。が、都合のよい日に近くの医療機関で受けられる個別健診の必要性は十分認識しております。勝浦診療所での実施も含め、現在、勝浦市夷隅郡医師会に要望しているところですが、その実現に努めてまいります。

吉尾区の津波避難訓練とその普及

問 吉尾区の自主的な津波避難訓練は、かねて訴えてきた訓練の必要性を裏づけるすばらしい実例。詳しくご紹介いただきたい。

答 一ヶ月前に鳥越隧道の上を通る昔から利用されていた赤道を整備し、5月27日当日には区民119名が6班編成で避難する訓練が行われました。様々な教訓・課題が明らかとなるとともに、自主防災組織の設立が図られようとしています。

防犯灯、街路灯、道路照明灯の設置・管理

問 勝浦市の夜の街明かりは防犯灯、街路灯、道路照明灯などに区分されていますが、その所管等をご説明ください。

答 防犯灯は市または区が設置し、維持管理は区が行っています。電気料金については、市が2分の1を補助しています。街路灯は勝浦、興津総野で、街路灯協会が所管し、各協会において維持管理等を行っています。道路照明灯は、市の都市建設課が所管し、維持管理、電気料金を全額、市で支払っています。

問 街路灯には市は一切の関与がないのか？

答 設置する段階で県の補助を活用し、市が3分の1を負担し、設置後の維持管理は各街路灯協会が行っています。

問 防犯灯と道路照明灯の違いは何か？

答 道路照明灯は夜間における交通の安全と円滑化を図るために設置する照明で、財源は全額市で負担しています。

問 市のインシニアチブ、市が全体を律する機能を発揮する上では、現状を見直す必要がある。防犯灯の電気料金や電球・器具の取り替えは市が全額負担すべき。現状は主客転倒で区が主体になっており、市は電気代のお手伝い程度の関係。

答 各区に管理をお願いしているが、すべて市が状況を把握するということとは現時点では困難。LED照明への切り替えは経費の面も含めて検討が必要。

高校統廃合の撤回と勝浦若潮高校の存続

問 県教委が修正した内容を説明させ、質することを必要。市として説明会を開催すべきでは

答 説明会を開催しても進展が見られないと判断し、考えていません。



吉野 修文 議員

市有遊休地の活用について

問 市が所有している遊休地は、どこにどの位あるのか。

答 市が所有している遊休地の所在と面積について主なものは、一つ目が浜行川地先のゴルフ場跡地の約105万平方メートル。二つ目が勝浦駅北口開発事業用地の約17万4千平方メートル。三つ目が関谷地先を中心に、約2万平方メートルと総合運動公園用地の約5万5千平方メートルが主なものです。

問 現在活用している遊休地があるか、また、あればどのような活用をしているのか伺います。

答 勝浦駅北口の土地の一部を駐車場として貸し付けを行っている他活用されておりません。市所有の遊休地を今後どのように効果的に活用していくか伺います。

答 公共用地または、民間開発の両面で優先順位を勘案しながら、市有地の利活用を考えます。

問 そこで提案ですが、浜行川地先のゴルフ場跡地の105ヘクタール、東京ドーム約22・5個分の土地利用です。

答 第一 立木をオーナー制にして販売する。第二 新緑から紅葉まで通年を通じた観光公園とする。公園には、紅芽紅葉、紅かなめもち、市の木(紫陽花)などを植樹して四季を通して樹木により楽しめる公園とする。公園の周囲にサイクリングコース、遊歩道を設置。公園内には、総合グラウンド及び各種スポーツ施設を設置する。第五 公募して有効活用を図る。第六 物産及び土産物の販売と雇用の促進を図る。市当局の考えは、

問 次の提案ですが、昨年の三・一一で被災された、瓦れきの中で放射線物質が含まれていない木材片に限り、先のゴルフ場跡地の谷間に受け入れたらどうか。

答 浦安市で海岸の一部に空いているところがあるから埋め立てて公園にしようという提案したが環境省は、有害な水やガスが流れ出る可能性があることから困難である。とのことから受け入れは困難である。また、鵜原地先の産業廃棄物の最終処分場で、受け入れないという姿勢も示している中で、埋め立てるといふのは難しい。

問 非常に厳しいということですが、立ち枯れの木も三、四年すれば自然に戻ります。被災地の自然の木材片ならば数年のうち腐食して、自然に戻り有害物質の発生はないと考えます。市長答弁の産業廃棄物とは異質のものです。12月定例会の一般質問で「宣言」の話もしましたが、勝浦市でもこういう被害があれば、全国から支援を受けられることになるので、出来ることをやってみては

いかがかと思えます。



戸坂 健一 議員

教育委員会について

問 教育委員会について、これまでその活動や役割が市民に周知されておらず、閉鎖的な印象すら受ける。教育行政の重要性が高まっている事から、教育委員会は自ら情報発信し市民にその活動を広く公開して行く必要があるが、現在どのような方法で周知を図っているか、また今後、市民へ活動の周知を徹底するための具体的な策は持っているか。

答 教育委員会の仕事に関する事は出来ないが、学校だよりや、ホームページ、全保護者宛の通知等を通して周知を図っている。今後も施策等についてはホームページ等で積極的に公開していきたい。

問 教育委員会は教育行政における最高意思決定機関であるが、その会議は一体年間何回開催されているか。また、規則によれば教育委員会の会議は市民も傍聴出来るがあるが、近年この会議を傍聴した市民はいるか。

答 昨年度の会議は7回であり、ここ3年間の傍聴者数はゼロである。教育委員会委員の選任基準について、人格高潔で教育学術文化に深い見識を有する者、となつてはいるが、人格見識を判断するにあたってはしっかりと面接を行い判断すべきと考える。勝浦市では選任にあたって面接を行っているか。

問 選任時に面接の様子があつかい、選任時には市長の判断で当然人格見識があるかどうかを判断したうえで選んでいる。

答 教育長の公募は可能か。また今後勝浦市において教育長の公募を行う可能性はあるか。

漁業振興策の拡充と総合的対策の必要性について

問 現在勝浦漁港や周辺環境整備等のインフラ整備が行われているが、いくらインフラを整備しても、漁船から見た港町としての魅力(娯楽施設など)の充実を図らねば、今後継続的に外来船を誘致する事は難しくなる。漁業振興に向け今後如何にして全国から外来船を誘致して行くのか。

答 外来船誘致において、漁師の方々が遊べる場所は本当に必要だと考える。漁港整備と合わせ、漁業振興に合わせた地域造りにも積極的に取り組む。

問 漁業振興策の一環として漁業者からのユニークな事業提案に対して一定額の補助を行う、市民提案型事業の漁業特化版のようなものを作るべきと考えるが。

答 地元水産関係者による提案事業に対して支援をして行くという事は水産業の振興に有効と考える。今後、国や県の補助事業の活用と合わせ検討していく。

問 浦安市は教育長の公募を行っており、制度上は可能であると考えられる。勝浦市における教育長の公募は考えていないか。



佐藤 啓史 議員

元新戸小学校の跡地利用について

問 学校給食共同調理場の移転改築にあたり開催された各区での地元説明会での意見、要望等に対してどのように対応していくのか。

答 説明会については、新戸、宿戸、中谷、平田、関谷、白木の各区で実施し、学校給食共同調理場移転改築計画の概要について説明させていただき、賛同をいただくことができた。一方で、出入口の安全確保、騒音、臭気対策、排水の放流先に予定している農業用水路の整備、コミュニティ施設の建設、防災倉庫の設置、避難場所の指定などの要望や質問があった。跡地の利活用に係る要望については関係各課へ報告し、共同調理場に係る要望事項については設計の段階で検討したい。

問 基本設計がまとまった段階で再度地元説明会をするべきだ。

答 基本設計については8月中旬にまとまる予定から、8月中旬以降2回目の地元説明会を実施する予定である。

問 元新戸小学校区内には、避難所、避難場所がない状況にあるが、避難所を兼ねたコミュニティスペースの併設を再度求める。

答 学校給食共同調理場として最も重要な衛生管理面で万全を期さなければならぬことから、総合的に判断し決定したい。

入札・契約制度について

問 (仮称)市民文化会館の新築、学校給食共同調理場の移転改築、勝浦中体育館の改築、勝浦小・豊浜小・総野小・北中の各体育館の耐震補強及び大規模改造と来年度以降に大型公共工事の整備計画が予定されているが、どのような方針で発注を考えているか。

答 市の入札・契約制度については、関係法令及び県の規程に準拠し、諸規定を定めている。工事の設計金額が1億5千万以上のものについては、制限付一般競争入札を、1億5千万未満のものについては、指名競争入札を実施している。

問 地域経済の振興や、地元業者の育成と受注機会の増加のための入札・契約制度について考慮することができないか。

答 指名競争入札に当たっては、市内業者育成の観点から、市内に本店及び支店を有する者を原則的に指名し、入札を実施しているが、大型の公共工事については、市内業者は元請業者としての入札参加要件を満たす状況ではない。しかしながら、市内業者の育成は重要であることから、市内業者の受注機会に配慮し、技術的に施工が可能なものはあえて工事を分離し発注する方向で検討したい。また入札公告の際などに適宜下請は極力市内業者を使用するよう要請してまいりたい。

5月臨時会審議結果

議案番号	件 名	結 果
議案第22号	専決処分の承認を求めることについて(勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第23号	専決処分の承認を求めることについて(勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第24号	平成24年度勝浦市一般会計補正予算	可決
議案第25号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第26号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

6月定例会審議結果

議案番号	件 名	結 果
議案第27号	勝浦市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第28号	勝浦市印鑑条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第29号	勝浦市手数料条例の制定について	可決
議案第30号	勝浦市東日本大震災復興基金条例の制定について	可決
議案第31号	勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第32号	勝浦市老人デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第33号	平成24年度勝浦市一般会計補正予算	可決
議案第34号	平成24年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	可決
請 願 2 号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択
請 願 3 号	「国における平成25年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択
請 願 4 号	「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める国への意見書」採択に関する請願	採択
発議案第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決
発議案第4号	教育予算拡充に関する意見書について	可決
発議案第5号	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の改正を求める意見書について	可決

全会一致 賛成多数

編集後記



議会だより第142号をお届けします。

本号は、平成24年5月臨時会及び6月定例会について編集いたしました。

詳しい内容は、市立図書館及び市役所情報公開コーナーに備えてあります『勝浦市議会会議録』をご覧ください。また市のホームページにおいてもご覧いただけます。(http://www.city.katsuura.chiba.jp)

お気づきの点やご意見、ご要望がありましたら、勝浦市議会報編集委員会までお知らせください。

勝浦市新官 1343-1 勝浦市議会事務局内
勝浦市議会報編集委員会 ☎ 7 3 -6 6 6 2

みなさんの議会を傍聴しませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、議会事務局へお申し出ください。

【傍聴者の状況】

平成23年9月定例会	40名
平成23年12月定例会	68名
平成24年3月定例会	47名
平成24年6月定例会	29名